

http://www

# Happy-Hamakan-News (HHN)

浜田医療センター附属看護学校

浜医看発 2014. 7 月  
第 1 巻 第 2 号

## Happy Hamakan News 7月号目次

看護学校展望	2
指導者会議の取り組み	3
講師紹介 高橋翔太先生 中村聡先生	4
1年生看護技術評価(衛生手洗い)について	5
3年生の国家試験模擬試験の実施	6
3年生の精神看護学実習について	
精神看護学実習を受け入れて	7
清和会西川病院看護部長 武智佳子	
精神看護学の臨地実習病院として	8
島根県立こころの医療センター看護局長 磯田典子	
2年生基礎看護学実習Ⅱの意義	9
学生自治会活動報告	10.11
3年生の進路就職試験について	12
七夕飾りを行いました	13
教育実習生による基礎看護技術の講義を行いました	14
お知らせ	15

独立行政法人国立病院機構  
浜田医療センター附属看護学校  
697-8512 島根県浜田市浅井町 777-12  
0855-28-7788  
mail : hiyoko1@lime.ocn.ne.jp  
http://www.hamakan-nh.jp/

発行責任者 石黒眞吾  
編集責任者 中田佳代子  
編集 花子紀子、田儀千代美、藤井光輝、隈部直子  
小田川良子、畑中美保、豊福瑞穂、三家本八千代  
沖田哲美、郷原章  
岩成美樹、松野由香、金山和正



Happy-Hamakan-News (HHN)  
浜田医療センター附属看護学校

浜田医療センターは国立病院時代から教員と病院職員が協同して附属看護学校の運営に関わり、学生を育てて来ました。多くの卒業生が当院にそのまま就職し、後輩を直接指導してきました。やはり、実習病院としての機能を果たすには病院自体が優れた医療を提供できる体制が必要です。現在浜田医療センターは、病床数 365 床、27 診療科を標榜し、非常勤を含め 627 名の職員が働いています。ちなみに看護職員は 315 人と約半数を占めています。

ここ数年は、高度急性期病院としてふさわしい 7:1 看護配置体制を実現するため、毎年卒業生の 3 分の 1 が当院へ就職してくれました。お陰でこの 6 月から 7:1 看護基準の取得ができました。高度医療への対応、医療安全の確保を図ることにより、より安全で信頼できる看護の提供が可能になったものと思います。

また、当院は島根県西部で唯一の救命救急センターを有しており、高度な救急医療を提供する立場にあります。その目的を果たす設備として病院敷地内にヘリポートを新設し、本年 4 月より運用を開始しました。当院からより高機能病院への搬送もありますが、主としてより広範囲な地域からの救急患者の受け入れが目的であります。

さて、看護学校 3 年間の課程で国家試験に合格する学力をつけなければなりません。短期間で多くのことを学習し、実習で技術を磨くという大変努力のいる 3 年間です。幸い今春に行われた看護師国家試験では卒業生全員が合格しました。昨今は 4 年制の看護大学へ人気が集まっています。では、教育的に何が違うかと言うと、多少の余裕を持った勉学が可能であるということ、そしてより研究的な側面からのアプローチの機会に恵まれていることかと思えます。しかし、学生一人一人についての指導であったり、看護師として身につけるべき素養の醸成であったりは附属看護学校ならではの伝統があります。ビジネスライクな学校ではありません。もちろん個々の事情や希望があり、一概に論ずることはできませんが、看護師となった後のキャリアアップにつながるかどうかは別のように思います。

今後の少子高齢社会において、看護師の役割はますます大きくなります。超急性期病院での高度医療への貢献を求められ、一方では介護、在宅の場面で地域包括ケアシステムの中心として存在感を増していくでしょう。浜田医療センターでは就労後の大学院への進学、認定看護師・特定看護師といったより専門性をもった看護師の育成を目指しています。



いざ、実習へ



# 指導者会議の取り組み

実習調整主任 花子 紀子

## 〈指導者会議とは〉

臨地実習は、看護職者が行う実践の中に学生が身をおき、看護職者の立場でケアを行うことです。実習では、学内で学んだ知識・技術・態度の統合を図りつつ看護の方法を習得します。つまり、臨地実習は学内で学んだことを「知る」「わかる」段階から「使う」「実践できる」段階に到達させるために不可欠な過程であり、看護実践能力を培うには、実習は極めて重要であると言えます。

そこで、効果的な実習を行って看護実践能力を高めるためには、実習指導者と教員が連携かつ協働することで目的意識を共有し実習指導体制を整えていく必要があります。そのため、実習指導者会議をもちお互いに意見交換をして実習の調整を行っています。母体病院である浜田医療センターとの実習指導者会議は年間 11 回実施しています。実習指導者会議は、学校側から教育主事、全教員、教務助手、施設側から副看護部長、教育担当師長、リスクマネージャー、地域医療連携係長、実習指導者で構成されています。会議の持ち方を説明中心から、グループワークや意見交換主体に変換したことで、実習指導者参加型の会議となってきました。実習指導者と教員がコミュニケーションを持ち、ともに考え意見交換をして、それぞれの役割を遂行することで、学生を実習指導者と教員とで一緒に育ててともに学んでいくという意識が育ってきているように感じています。引き続き実習指導者会議がさらに充実するように取り組んでいきます。



## 〈今年のチャレンジと更なる発展〉

実習担当グループとして、本年度の取り組みを紹介します。まず、基礎看護学実習をして、各論実習と学びを積み上げることができるよう実習順序の入れ替えに取り組みました。つまり、基礎看護学実習Ⅱ（6月実施）の後に老年看護学実習Ⅰと小児看護学実習Ⅰ（9月）を行い、その後各論実習（翌1月～）を行えるよう実習の積み上げの順序を整えました。また、早期に精神看護学実習（5月～7月）を実施することで、看護の基盤となる人間関係形成について学習を深め、その後の実習で活かされるようにしました。この後の紙面に精神看護学実習について紹介していますのでご覧ください。さらに、実習での学びをデータ化して成果を指導者とともに確認し次の実習計画を検討しています。さらに、国家試験問題を実習での学習内容の視点で分析し国家試験に向けて効果的な実習指導につなげられるよう分析結果を指導者に示します。後半の課題として、指導者会議での検討内容を実習指導に携わるスタッフに周知していただくことで効果的な指導ができること、実習指導の質の向上に向けて実習指導者の自己評価のための評価表作成に取り組んでいきます。実習指導者会議の取り組みで、実習の場で学生が、看護する喜びや難しさとともに、新たな発見を実感しつつ、学生と他者とのかかわりの中で、対象者に対する責任を認識しながら看護の学びを深め成長していきたいと思っています。

## 平成26年度臨地実習指導者会議

### Ⅰ. 臨地実習指導者会議の目的、目標

目的  
実習指導者と看護学校の連携を図り効果的な実習指導の実践に向けての調整の場とする  
実習指導の質の向上を図り、教育的実践能力を高める

目標  
1) 病棟と学校間の連絡調整を密に行い、各実習指導要項に沿って指導を検討し周知す  
2) 共に働く看護者を育てるため効果的な教育方法を実践する  
3) 効果的な教育方法を理解し、病棟の指導体制を整え共に成長する

Ⅱ. 会議開催計画  
第3木曜日 臨地実習指導者会議 :14:00～15:00  
司会:花子

開催月日	実習指導者会議の内容	実習場所	対象学生	実習期間	書記
4月17日	平成26年度臨地実習指導者会議計画 基礎看護学実習Ⅰ(その1)に向けて	浜田医療センター	全学年 1年生(62期生)	5/27(火)5/28(水)	三家本
(4月院外)	精神看護学実習説明と依頼	西川病院 島根県立こころの医療センター	3年生(60期生)	5/8(木)～7/23(水) 5/8(木)～5/23(金)	花子
5月15日	基礎看護学実習Ⅱに向けて	浜田医療センター	2年生(61期生)	6/18(木)～7/4(金)	田儀
6月26日(第4木)	指導者さんに見てもらおう1(1年生技術演習の実験)	看護学校実習室(4階)	1年生(62期生)		畑中
7月17日	実習ふり返り 基礎看護学実習Ⅰ(その1) 国家試験を意識した実習指導について	浜田医療センター	2年生(61期生) 3年生(60期生)	実習終了:5/28(水)	藤井
(7月院外)	小児看護学実習Ⅰ・老年看護学実習Ⅰのまとめと説明・依頼 実習ふり返り 精神看護学実習	幼稚園・保育園 地域みかわしルバー人材センター 島根県立こころの医療センター	2年生(61期生) 3年生(60期生)	9/3(水)～9/25(木) 実習終了:5/23(金)	畑中 花子
9月18日	実習ふり返り 基礎看護学実習Ⅱ 看護の統合と実践実習Ⅱに向けて1	浜田医療センター	2年生(61期生) 3年生(60期生)	実習終了:7/4(金) 10/27(月)～11/28(金)	三家本
(9月院外)	看護の統合と実践実習Ⅰ	松江医療センター	3年生(60期生)	10/27(月)～11/28(金)	田儀

---

## 当校の講師を紹介します！

---

情報科学講師高橋翔太先生、保健体育講師中村聡先生を紹介します。高橋先生は60期生から、講義をして頂き、今年3年目になります。中村先生は山本直美先生に代って今年から62期生がお世話になっております。中村先生には当校の玄関でリラックスや癒しの体験できるアロマのコーナーも担当して頂いています。今後ともよろしく願いいたします。（主事）

---

### 情報科学講師 高橋翔太 先生

---

こんにちは。非常勤講師の高橋翔太です。「情報科学」という授業を担当させていただいています。授業名をみるとなんだか難しそうですが、実際もちょうびり難しく感じるかもしれません。なぜならそれは、日常で触れている「情報」について改めて考えていくからです。わたしたちの周りには「改めて考えてみる」と難しいことが意外とあるものです。この授業もその類かもしれません。「情報」を処理するのに便利な道具がコンピュータです。聞き慣れた言葉ではパソコンがこれに当たります。最近ではスマートフォンもコンピュータと呼んでいいかもしれません。手のひらに乗せた小さなコンピュータで世界中とつながることができる、現在はそんな社会です。「情報」とコンピュータは切り離せない組み合わせです。これはわたしたちとコンピュータもそうであることを示唆しています。この授業では主にパソコンでの文書作成や表計算の操作方法を学びます。直接的には関係のないことかもしれませんが、道具（スキル）として今後の生活に欠かすことのできないことです。情報処理が得意なコンピュータを味方に付けることで様々な処理を円滑に行うことが可能となります。コンピュータはあくまで道具ですから使うことによって扱いにも慣れてきます。この授業をきっかけにたくさん触れて慣れるようにしてみてください。コンピュータと仲良くなれば、きっと素敵な未来が待っています。これからの3年間で本当に多くのことを学ぶことになると思います。大変なことと思いますが、陰ながら応援しています。



---

### 保健体育講師 中村聡 先生（平成年26度から）

---

この春より保健体育の担当をさせていただくことになりました。国立病院時代の看護学校生が県立体育館まで歩いて体育の授業を受けていたのが懐かしく思います。このような綺麗な体育館で、エネルギーで、ついさっきまで高校生だった1年生が利用しますが、彼らを見てると自分の学生時代を思い出してさらに懐かしくなります。私の高校時代はバレーボールをやっていました。当時、腰が痛くて整形外科に通っていたら、先生に「この腰では選手として大成しない！」といわれてましたが気にせず練習に励んでいました。腰でも膝でも痛い運動パフォーマンスが悪くなるので、当然いいプレーができず選手として伸びにくいですね。悪いところを補強する意味で筋力トレーニングをするのですが、なかなか乗り越えられず選手としてはあきらめました。大学時代は大手のフィットネスクラブでアルバイトをしてお小遣いを稼いでいました。この頃の東京はバブルと健康ブームで高額な入会金を払ってフィットネスクラブに通う社長さんやセレブのお客さんが沢山おられました。卒業後は保健運動指導の仕事に就き、現在はその仕事しながらコーヒー豆のロースト、アロマ教室という香りに包まれて仕事をしています。体育（運動）と香りはなかなか結びつかないように思いますが、例えばインドネシアの豆をローストしている時に「あー、いい香り！」、ウォーキングをしている時に、一瞬だけ「あー、心地よい」みたいにささやかですが共通の幸せ感があります。仕事となると「常に幸せ」とはなりません、一瞬でもあればやりがいがあります。香りだけでなく音や絵などで感じることもとてもいいと思います。最後に、皆さんが保健体育をとおして運動の知識と併せて、しっかり体を動かしてストレスを解消できて、一瞬の幸せ感を味わって、より良く看護の授業や実習にのぞめたら幸いです。



# 1年生の看護技術評価（衛生的手洗い）について

5月13日に衛生的手洗いの技術チェックを実施しました。

看護基本技術担当 藤井 光輝

衛生的手洗いは基本的な看護技術ですが、非常に重要な技術の1つといえます。患者の中には感染源である病原体を持っている人もいますし、感染しやすい状態でもあります。看護師の役割の1つとして、治療をスムーズに受けやすいように生活環境を整えることや元の生活にスムーズに戻られるように日常生活を整えることがあります。そのためにも、患者自身の感染予防を行うこと以外に看護師は患者の感染源となる病原体を持ち運ばないための行動を身につける必要があります。また、文部科学省や厚生労働省からも看護師の身につける技術のなかで衛生的手洗いは「一人で実施できる」のレベルに挙げられています。そのため技術チェックです。結果は、16名/37名が満点の合格でした。不合格者は合格するまで練習を重ねて合格を目指します。

専門職である看護師は技術者ともいえます。身につけるために、看護技術の演習や評価が続きます。効果的、効率的な学習、日々の学習の習慣化を行い無理なく余裕を持ってベッドメイキングを身につけていってほしいと願っています。

# 1年生の看護技術ベッドメイキングチェック結果

生活援助技術担当 小田川 良子

5月21日（水）1・2限目に1年生（62期生）37名が、ベッドメイキングの技術試験を受けました。

『A氏 50歳代 女性 中肉中背 胃腸炎で嘔気・嘔吐があり食事がとれずグッタリされている患者。A氏が20分後に病棟へ入院となるため、ベッドメイキングをする』という設定で試験を実施しました。学生は、4月末までに「患者さんの生活環境」について学び、ベッドメイキングの技術練習をグループまたは個人学習で進めてきました。分からないところは積極的に教員に質問したり、技術のコツを教えてもらいながら自分の技術を磨いてきました。また、前日の試験準備では、1年生全員で協力して「どうしたらスムーズの試験が受けられるか」を考え、会場準備をしたり、当日も協力して進められるよう打ち合わせをしていました。そして当日…緊張しましたが、今までの練習の成果を発揮できたと思います。1回目で合格した学生…『3名』です！12項目すべてに○がつかないと合格にならないので、よく練習し、練習した成果が出ていたのだと思います。他の学生ももっと技術を磨くために、再試験に向けて現在も練習に励んでいます。これから習得していく技術がどんどん増えてきます。学生たちが患者のことを考え、安全で安楽な看護が提供できる技術を身につけていけるよう支援していきたいと思えます。

生活援助技術演習（ベッドメイキング）評価表

チェック項目	評価：○できた、×できなかった		
	目標	配点	評価
1 必要物品を使用する順序に準備できる	2	2	
2 必要物品をベッドサイドに運び、看護師が動きやすいように作業環境を整えることができる	3	2	
3 全体を通してゴディメカニクスを使うことができる	3	2	
4 全体を通して、マットレスの下にリネンを押し入れるときは、手掌を下に、手背を上にする	2	2	
5 マットレスパッドと下シーツを正しく広げ、マットレスの角を三角に整えることができる	2	3	
6 対象患者に必要であると考えられる場所に、防水シーツを敷くことができる	2	2	
7 上（掛け）シーツはマットレス側を表にして広げ、患者の足が入りやすいように足元側の角を四角に整えることができる	2	2	
8 患者の体格を考慮して毛布を広げ、足元側の角を四角に整えることができる	2	2	
9 スプレッドの足元側の角を三角に整えることができる	2	2	
10 枕にカバーを掛け、適切に枕を配置できる	2	2	
11 ベッドメイキングが終了したら、患者の状況に合わせた環境を整えることができる	1	2	
12 20分以内にオープンベッドを作成できる 所要時間（ 分 秒）	1	2	

ベッドメイキング評価表

練習通りに…  
落ち着いて！



三角を上手に  
作らないと！





# 3年生国家試験模擬試験実施

3年生 副担任 藤井 光輝

5月26日に全国模擬試験（東京アカデミー第1回模擬試験）を実施しました。3年になって初めての模擬試験でした。全国の結果は1～2ヵ月後に返信されてきます。

自己採点の結果は、クラス内で約50点（250点満点）の開きがあり、必修問題（絶対評価の問題で8割正解しないと合格にはならない）の正答率がまだ低い状態です。例年、この時期はまだ問題が解けない学生が多いのですが、この状況に対して、次の取り組みを行っています。

・3年次は11月まで臨地実習が続きます。この実習に関連させて小テスト、個別指導を行い人体形態機能学から再確認していきます。今回の模擬試験においても実習に関連させて補強することが効果的という示唆を得ています。問題に関係する病棟実習にまだ行っていない学生のその病棟に関する模擬試験正答率は57.4%でしたが、実習終了後は65.4%と実習をした病棟としていない学生では平均8%の開きがありました。このことから国家試験対策として実習に関連しながら知識をつけていく取り組みをしていきたいと思えます。

・看護師国家試験頻発問題の分析を行い、それらの内容に関して毎週テストを実施し傾向と対策を明らかにしていきます。

看護師国家試験出題基準とどのように問題が出題されているのかサポートをしているので、ご確認ください。

・1回/1～2月で実施される模擬試験の分析を行い、クラスの傾向だけではなく、学生個々の傾向に対してサポートしていきます。実習終了後はゼミ形式での補足を行う予定です。

このように「個」に焦点を当てて学習サポートをできるのが小型校の利点です。この点を十分に発揮していきたいと思えます。これらの取り組みの他にも特別講義や看護技術演習などを3年次は行いますので、国家試験対策になっていきます。また、国家試験合格後に看護師となってからも、少しでもスムーズに就職できるような関わりを行います。

国家試験の合格率は例年90%前後です。10人に1名は不合格になる結果です。みんなが学習をする中でこの結果なので、楽に見えても難しい合格率だと思います。昨年同様に全員合格を目指して学生も教員も、そして保護者の支援がなければ成り立たないと思えますので、何卒よろしく願いいたします。

## 科目：11科目 第103回試験

	方式	出題数	時間
午前	客観式必修問題 (四肢択一・五肢択一)	25問	2時間40分
	客観式一般問題 (四肢択一・五肢択一・五肢択二)	65問	
	客観式状況設定問題 (四肢択一・五肢択一・五肢択二)	30問	
午後	客観式必修問題 (四肢択一・五肢択一)	25問	2時間40分
	客観式一般問題 (四肢択一・五肢択一・五肢択二)	65問	
	客観式状況設定問題 (四肢択一・五肢択一・五肢択二)	30問	

## 3年生の精神看護学実習について

5月8日より、3年生は島根県立こころの医療センターと社会医療法人清和会西川病院で、精神看護学の実習を受けて頂いています。看護学の中でも精神看護学実習で、学生は自己のコミュニケーションや人間関係を見直し、自分を問い直す大切な実習となり、看護観を揺さぶる実習となります。この大切な実習をさせていただいている2病院を紹介し、そこでの学生の学びを紹介します。

### 精神看護学実習を受け入れて

社会医療法人清和会西川病院  
看護部長 武智 佳子

当院は浜田市港町にある410床の精神科の病院です。8つの病棟からなり、現在は5つの病棟で実習を受け入れています。

当院の記念誌によりますと、昭和36年10月に初めて看護学校の実習を受けたと記録があります。浜田医療センター附属看護学校の実習を受け入れたのは、平成11年45期生からと記憶しています。

当院は実習初日に学生と指導者の顔合わせから始まり、学生は自分の実習目標をみんなの前で明らかにして実習に取り組みます。

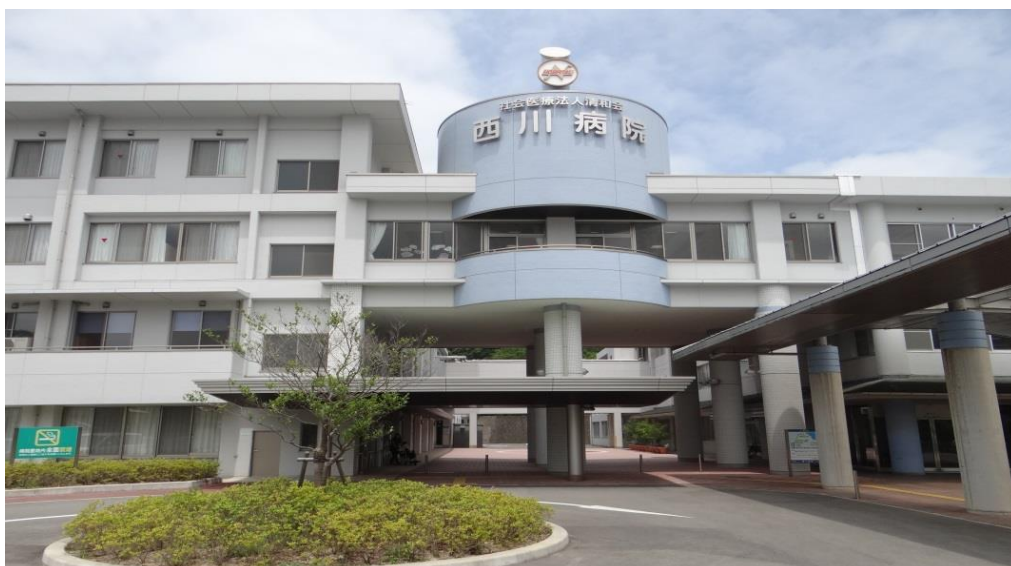
私は、

- \* 実習は学校で学んだことを実践、体験する場
  - \* 実習での成功体験も失敗体験も自分の成長につながる
  - \* 実習初日の自分と最終日の自分を比べて成長を確認する
- そして、頑張った自分をほめようと話します。

運動会やこころの音楽会などいろいろな病院行事に患者さんと一緒に参加し、緊張していた表情が一日一日やさしくなり、最終日には「自分の傾向がよくわかりました」「楽しかった」「大変だったけどいい実習でした」と笑顔で報告してくれます。ついつい「今頃の若い者は」と言いそうになりますが、自分の学生時代を思い出し（ずいぶん昔のことですが）相変わらず記録に追われているんだろうな。行動計画に悩んでいるんだろうなと思うとちょっと学生に優しくなる自分がいます。

当院には浜田医療センター附属看護学校の卒業生が15名おり、それぞれが活躍しています。

学生の皆さんには、豊かな知識と確実な技術にこころが添えられる、そんな看護師になってほしいと思っています。



## 精神看護学の臨地実習病院として

島根県立こころの医療センター  
看護局長 磯田 典子

当院は出雲市にあり、浜田医療センター附属看護学校から約90km離れた所にあります。昭和44年に湖陵病院として診療開始し、平成20年に現在地にこころの医療センターとして開院しています。診療科は精神科であり、病床数は5病棟242床です。実習は3病棟で行っています。各病棟に臨床実習指導者を2名配置し、実習を担当させてもらっています。また、2年次の学生さんに精神看護学の講義もさせてもらっています。

実習は「精神に障がいのある対象を理解し、看護の実践を通して自己洞察を深め、他者を尊重する姿勢を身に着ける」ことを目的に、90時間行われます。1名の患者さんを受け持ち、行動を共にするなかで、気がかりな場面をプロセスレコードで振り返り、気づきを積み重ねていくことにより、自己洞察が深まり、患者さんの気持ちを理解し、援助者としてどうあるべきか考えていけます。短い時間ではありますが、相手の気持ちを考えながら関わることの大切さを学ばれていると思います。自分のことについて考えたとかコミュニケーションの基本を学べたなど、今後の看護に役立つ実習をされ、成長されていると感じます。また、浜田医療センター附属看護学校の学生さんは、とても礼儀正しく、家庭での躾、学校での教育が行き届いていると、いつも感心しています。



今後、縁あってどこかで一緒に看護できる日が来ることを楽しみにしています。

## 精神看護学実習での学び

3年生 藤田 有紀

私は精神看護学実習で統合失調症の方を受け持たせていただきました。私の受け持たせていただいた患者様は自分の思いを言葉にして伝えることが苦手な方で、私の問いかけに対しても言葉での反応がほとんどなく、無言で過ごすことが多くありました。最初の頃はその無言が気まずくて、一方的に患者様に質問したり、話しかけていました。しかし、日々のふり返りや、プロセスレコードで自分の関わりをふり返るなかで気まずく感じているのは自分であって、患者様は気まずく感じているわけではないということに気づき、私は自分の思いを一方的に患者様に押しつけてしまっていたと気づきました。それからは患者様との無言を気まずく感じないようにし、話しかけるタイミングや内容を考えてコミュニケーションをとっていきました。また、患者様の表情や言動から思いをくみ取れるように関わっていきました。最終日には、患者様から「楽しかった」という言葉をいただき、とても嬉しくなりました。今回の実習で、自分の思いを押し付けるのではなく、患者様の思いを知りその思いを尊重した関わりをしていくことが大切だということを学ぶことができました。今後は、患者様の思いをくみ取り、押しつけの看護にならないように、実習に取り組んでいきたいです。





## 2年生基礎看護学実習Ⅱの意義

2年生 副担任 畑中 美保

2年生は6月18日～7月4日にかけて、基礎看護学実習Ⅱを行います。学生は、1年間の学習への取り組みにおいて、報告・連絡・相談など、他者との調整、協力の必要性や、原理原則に基づいた援助の実施だけでなく、対象者の状況を考えて根拠の必要性に気付いています。また、自分たちの知識不足や技術の未熟さに気づき、学習の必要性を実感しています。学生は、患者さんのことを理解できるか、患者さんに合った看護援助が考えられるか、特に不安に思っています。これは、患者さんへ興味を持っており、相手がより良く生活できるように自分たちは何ができるだろうかと考えられていることが分かります。そのために、現在、病気や症状、必要な援助など、知識を振り返り、事前学習としてまとめ、グループメンバーで共有しながら学びを深めています。また、実際に患者さんと関わっていくために必要な技術練習も行うなど、実習に向けてクラス全体で頑張っています。

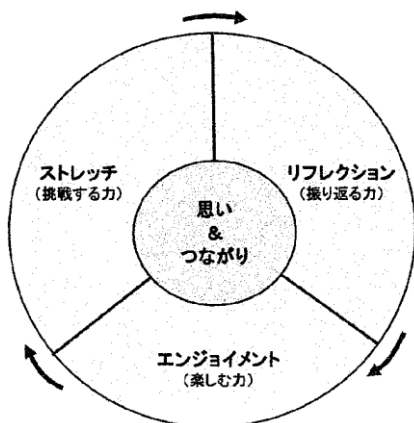


図1 経験から学ぶ力のモデル  
出所：松尾 (2011)

基礎看護学実習Ⅱの学生にとっての課題は、臨床での体験のひとつひとつを知識（教科書）と照らし合わせていく中で、知識を活用する能力を培っていくことです。そして、他者の体験を自分に取り入れ、多角的な捉え方ができる能力を育成します。そのプロセスの中で、看護ケアと看護ケアでないものを明確にしなが、自己の看護観を育成します。一方、色々な人との出会いの中で学ぶという課題を持っています。どれだけ他者のアドバイスを有効に自分の中に取り入れるかが成長の鍵といえます。松尾は、人は経験から多くのことを学ぶことができると述べており、5つの要素から成る「経験から学ぶ力」のモデルを提示しています。基礎看護学実習Ⅱの体験の中で学ぶ力を育成すべく、私も一緒に成長していきたいと思っています。

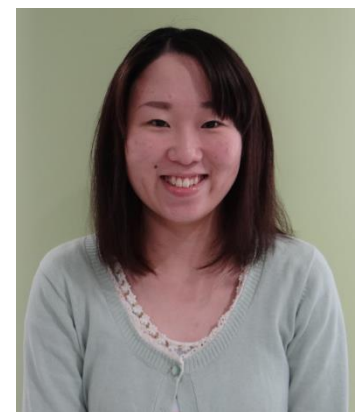
## 基礎看護学実習Ⅱにのそんで

2年生 長谷川 彩菜

私がこれまでの実習を経験して感じたことは、たくさんあります。その中でも一番印象に残っているのは、実習では、アセスメントを行うにしても援助を行うにしても、これまでの講義で学んだ知識が必要となるということです。実習へ行ってみると、解剖生理、疾病に関する知識がないと、フィジカルアセスメントで何を行えばよいかわからず、また、援助の際どのようなことに気をつければよいかわからないということがわかりました。臨床の場では、講義で学んだ内容が大切になることはもちろん、アセスメント、援助と、それぞれ別のものでなく、アセスメント結果でその援助を行うことが可能かどうか判断する、というように、一見違うことのように思えるものがそれぞれ大きく関係しているということを実感しました。

これまでの実習では、事前学習では主にその患者さんの病気の症状や治療などしか勉強していませんでした。しかし、今回はその疾患の看護についても詳しく学び、その患者さんに合った看護を提供できればと思います。また、どのようなフィジカルアセスメントを行えばよいか復習し、適切なフィジカルアセスメントを行うことで、患者さんの状態をしっかり把握したいと考えます。

今回の実習では、実際に看護過程の展開をしていきます。分析や看護問題の明確化などがありますが、まずは情報がなければ何もできないので、患者さんと上手くコミュニケーションをとりながら情報収集をしていきたいと思っています。そのためには、コミュニケーションについても予習を忘れないようにしたいです。



自治会執行部は月に3回、定期的に集まり、各係の状況を把握したり、どうすれば在校生が楽しく学校生活を送れるかを学生の意見をとりいれ、話し合っています。「学生同士の親睦を深め、学業の達成、看護師としてのあり方を身に付ける」を目標に日々活動しています。4月に新入生を迎え、前期自治会が動きはじめました。今後の自治会活動も、学校生活がより良いものとなるように自治会員一同、頑張っていきたいと思います。



## ★自治会執行部で活動していること★

### ・JR浜田駅の活性化を図れるようにJR職員との話し合いをしています

第1回の話し合いで、私たちが学ばせて頂いている浜田市のため、駅構内で健康イベント、あいさつ運動を計画しています。

これらの企画を通して、地域の方々と関わっていき、駅の活性化に関わっていくことで、地域と学校、共に元気に生き生きと過ごせることを目標に考えています。



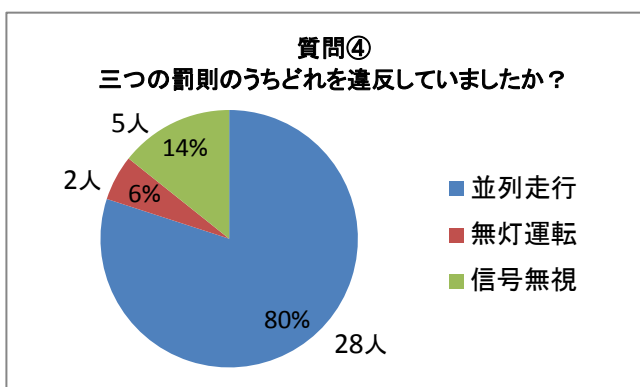
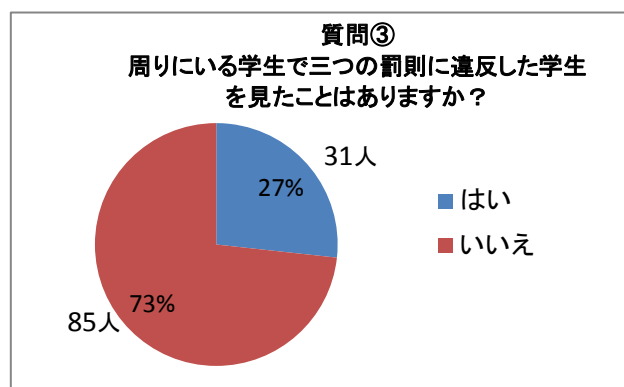
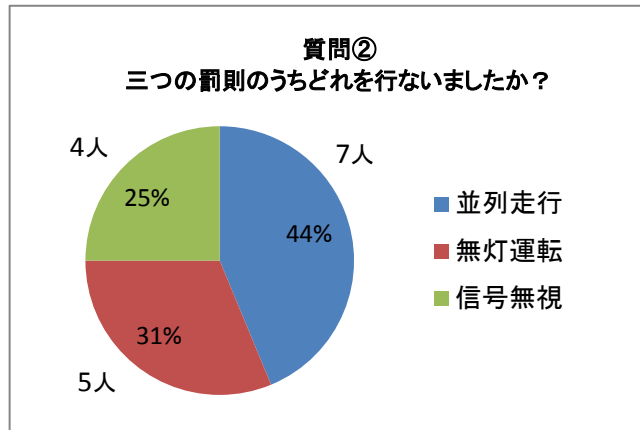
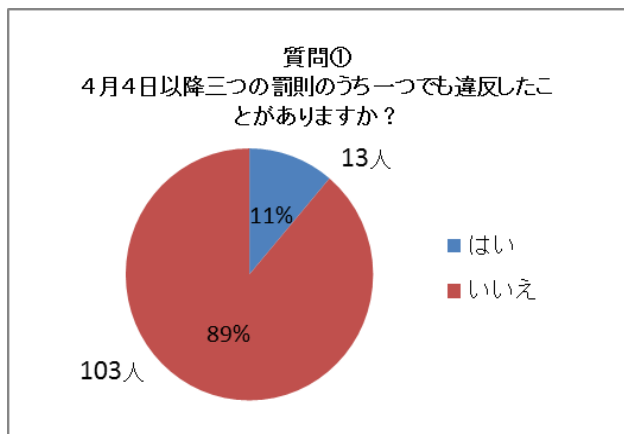
### ・自転車のマナーアップに向けた活動

自転車での通学生が多く、社会のマナーが守れる学生になってほしいと考えています。

そのために、意識調査のアンケートを行い、以下の結果となりました。以前の結果と比較したところ、マナー違反者の数は変わっていないことが分かります。このことから、今後も呼びかけを定期的にしたり、他の対処法も考えていきます。



## 5月に実施したアンケート結果



### ・学校環境の改善

学生が勉学に集中して取り組めるように環境づくりをしていきます。

- ① 3階教材室を整理して、自治会室として使用できるように整えていきます。
- ② 学習環境を整えます。

卒業生から寄贈されたソファや電子レンジを使用できるように配置を変更し有意義な学校生活を過ごせるように考えています。

実習記録用紙置き場や輪転機の管理を行い、学習に取り組める環境を作ります。

### ★今後の行事★

7月 七夕会(7日)、オープンスクール(26日)

7月1日に七夕飾りを設置し、7月7日に七夕会を開催します。

沢山の方に短冊に願いを込めて頂いています。7月11日には短冊を神社に奉納します。



自治会員全員でより良い学校生活が送れるように、ご意見よろしくお願ひします。



## 3年生の進路 就職試験について

3年生 担任 小田川 良子

3年生（60期生）47名は現在、国家試験合格に向けて日々実習、講義での学習に取り組んでいます。そして、卒業後の進路についても真剣に考えている時期です。現在、就職希望が全体の約9割を占め、残り1割が進学希望しています。約9割いる就職希望の中で、NHO就職希望率は約6割です。

就職試験では、小論文や面接等が行われます。小論文では看護師としての価値観や医療全般に関するテーマが主であるため、試験に臨む前に新聞やニュースを気かけたり、看護や医療に関係した最近の話題を調べておく等の準備が必要になります。小論文では、論文の内容のみでなく、基礎的な国語力や自分の考えを論理的に展開させ提示する文章力があるかもみられます。また社会人としての知識として、一般常識も身につけておかなければなりません。このように、看護師としての技量だけでなく、広い意味での「常識」が看護師の就職試験では問われます。また、経済産業省が2006年に提唱した「社会人基礎力」というものがあります。これは、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力（12の能力要素）から構成されており、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」です。これらの力が身につくよう、当校でも日々の関わりから支援しています。

初めての就職試験で緊張していると思いますが、今までに身につけた力を発揮できるよう、ある程度リラックスした状態で試験に臨むことができれば理想的です。また、就職試験を経験することで、看護師となる意識を高くして、看護師への第一歩を踏み出してくれるものと思います。今後も続く、講義や実習に活かしていけるように支援していきたいと思います。質の高い教育を行い、当院への就職、NHOへの就職を目指します。

### 4月 NHO就職ガイダンスの風景



先輩たちの経験談を聞いて、病院の様子がよく分かった！



---

## 七夕飾りを行いました

---

7月2日に七夕飾りを行いました。病院の正面玄関に笹を3本立てています。

来院者の方にも短冊に願いを込めて頂けるように、短冊を用意していますので、是非、願い事を短冊に込めて笹に結んで下さい。

7月7日には「七夕の会」を15時30分から開催致します。園児のかわいらしい踊りや歌、看護学生の綺麗な(?)歌声で30分と短い時間ですが会を催しますのです是非、ご来院ください。



7月7日（月）15:30 から 16:00 に浜田医療センター正面玄関にて七夕の会を開催します。

### 【予定プログラム】

- ・おおぞら保育園園児による歌
- ・看護学生による歌
- ・患者様の短冊飾り、七夕飾り

七夕飾りは、正面玄関にて、7月3日から7月11日まで飾っています。

## 教育実習生による基礎看護技術の講義を行いました

6月23日に環太平洋大学看護教育実習生の小川葉子先生が来られました。その中で「移乗・移送」の講義を1年生にさせていただきました。

講義の中で、まず「なぜ看護師が移乗・移送を行うのか」「患者への看護ケアとは何か」という対象の存在をイメージさせることから始まりました。その後、自分たちが実際に移動するときどのような動作をとるのか、その動作を実施するためには何が必要なのかなどアセスメントする内容を体験の中から見出していました。そして、車イスの名称について（名称が変わっているなのでその概念も含めて）、学生は車イスの部位のそれぞれが触れながら確認し、特徴などを把握していきました。次にベッドから車イスに移動する際にどの角度が望ましいのか実際に角度計を用いて測定し、移動動作や移乗を行っていました。その後、移乗・移送される患者の気持ちや患者のアセスメント視点、起こりやすい事故など具体的な内容に進んでまとめとなりました。

今回の授業は教育実習生の先生のための講義でもありますが、その先生は学生に少しでも楽しく学んでいけるような工夫をされ、教育の質向上につながる講義となりました。

切磋琢磨して、看護教育を向上させていきたいと思えます。



実習生による講義風景



# お知らせ

## オープンスクール第2回の開催

日時:7月26日(土)

場所:看護学校

内容:

- 赤ちゃんわくわくお風呂の時間～沐浴体験～
- ぬくもりで繋がるみんなの「wa」～ハンドマッサージ～
- 知ろう!みんなの身体～聴診体験～
- 見て、触る!採血を学ぼう!～採血体験～
- 日常生活に活かせる応急手当～処置体験～

## 学校祭のお知らせ

月日:10月18日(土)・19日(日) \* 駅北フェスタと同時開催します。

場所:浜田医療センター附属看護学校

## 今後の予定

7月3・4日 (木・金)	3年生学研国家試験模擬試験
7月6日～8日 (日)～(火)	1年生宿泊研修
7月7日(月)	病院での七夕会開催
7月12日(土)	3年生第8回島根県看護学術 学会参加(ビックハート)
7月16日(水)	学校運営会議
7月17日(木)	指導者会議
7月24日(木)	2年生基礎看護学実習Ⅱま めの会
7月25日(金)	終業式
7月26日(土)	第2回オープンスクール・ NHO就職試験

## 編集後記

Happy Hamakan News 第2号を発行することができたこと本当にうれしく思います。浜田医療センター附属看護学校の近況をお知らせし、学生の喜びや感動、苦しさもちょっぴりお伝えできたのではないかと思います。さて、さる5月18日岡山で開かれた学生フォーラムで、2年生は集まった方々に当校の紹介のプレゼンテーションをしました。そこで、浜田名物の赤天や浜田商業高校の神楽クラブを紹介していました。学生は浜田の夏を満喫しているのでしょうか。浜田の豊かな海の幸、きれいな海岸線、海水浴は何と言っても「波子」、家族を誘って美又温泉に感動、金城の蛍に出会ったでしょうか。紺屋町や旭町で土曜夜市も始まりました。浜田の花火大会も楽しみです。なんといっても浜田の人は祭りが大好きです。今回の表紙は日本海の漁火です。満天の星に漁火は海の水玉模様です。私たちの住む浜田や当校の温かさ、豊かさ、しなやかさを見直しています。Happy Hamakan News に保護者の方、卒業生の皆さん感想・ご意見をお届けください。お待ちしております。



オープンスクールのごあんない

皆さまのご参加を

日時:平成26年7月26日(土) 13:00～16:30  
(12:30～13:00受付)

13:00 ～ 開会式・オリエンテーション  
13:15 ～ 各種看護学生体験  
・ぬくもりで繋がるみんなの「wa」～ハンドマッサージ体験～  
・赤ちゃんわくわく おふろの時間～沐浴体験～  
・見て、触る!採血を学ぼう～採血体験～  
・日常に活かせる応急手当～処置体験～  
・知ろう!みんなの身体～聴診体験～  
15:50～看護についてきいてみよう  
(看護学生との交流会)  
16:10～閉会式  
16:30 解散  
応募締め切り 7月1日(火)  
下記の電話かFAXでお申し込みください

浜田医療センター附属看護学校  
浜田市浅井町777-12  
電話番号 0855-28-7788  
FAX番号 0855-28-7789



オープンキャンパスや受験情報など  
詳しいお問い合わせは



0855-28-7788

浜田 看護学校

